

だい かいかながわけんしょうがいしゃじりつしょんきょううぎかい
 第39回神奈川県障害者自立支援協議会 きょううぎかいしゅうりょうご いいんいけん けん かんが かた
 協議会終了後の委員意見と県の考え方について

ぎだい かながわけんしょうがいしゃじりつしょんきょううぎかい かいちょう ふくかいちょう せんにん しりょう
 議題1 神奈川県障害者自立支援協議会の会長・副会長の選任について (資料1)

いいんめい 委員名	いいん ごいけん 委員からの御意見	けん かんが かた かいとう 県の考え方 (回答)
	ついかいけんな 追加意見無し	

ぎだい かくけんいききょううぎかいとう けんきょううつうかだいかいけつ む とりくみじょうきょうおよ こんご とりくみ しりょう
 議題2 各圏域協議会等の県共通課題解決に向けた取組状況及び今後の取組について (資料9)

いいんめい 委員名	いいん ごいけん 委員からの御意見	けん かんが かた かいとう 県の考え方 (回答)
こいざみ とも いいん 委員 小泉 (智)	<p>かわさきしけんいき ・「川崎市圏域」についての意見</p> <p>かだいかいけつ む くきょううぎかい れんけい とりくみ しく 課題解決に向けて、区協議会と連携した取組の仕組みが よ オも とく かわさきく しみん じょうほう 良いと思いました。特に、川崎区の「市民が GH の情報を し 知ることができるようになるワーキング」などで出た ぐたいてき くふう 具体的なアイデアや工夫などがあれば、今後の県 きょううぎかいなど きょうゆう 協議会等で共有していただけたら嬉しいです。</p>	<p>けん かんが かた かいとう ・いただいたご意見を踏まえ、今後の協議会の内容について、 けんとう 検討してまいります。</p>
こやまいいん 小山委員	<p>た いけん ・その他の意見</p> <p>おな ぎだい いつも同じような議題なので、知的・精神・身体の各団体 あつ げんざい ちいき す ひと を集め、現在、地域に住んでいる人たちからの意見を聞く けんしゅう い 研修を行ったらどうか。</p>	<p>けん かんが かた かいとう ・いただいたご意見を踏まえ、今後の施策の参考にさせていただきます。</p>

議題3 そうだんしえんじぎょうしょ かくじゅう うんえいあんてい むとりくみ しりょう
相談支援事業所の拡充・運営安定に向けた取組について (資料10)

いいんめい 委員名	いいん ごいけん 委員からの御意見	けん かんが かた かいとう 県の考え方 (回答)
こやまいいん 小山委員	<p>かいせつそくしん しりょう かた いけん ・「開設促進セミナー」(資料5)のあり方についての意見</p> <p>そうだんしえんじぎょうしょ げんば み そうだんしえんじぎょうしょ ひと 相談支援事業所の現場を見せるので、相談支援事業所の人</p> <p>こうし たいへん はなし が講師となって、大変なところなど、話をしてもらったら</p> <p>どうか。</p> <p>た いけん ・その他の意見</p> <p>(セミナーを)開催して、相談支援事業所を作つてつぶし かね むだ おも て、そのお金は無駄だなと思った。</p>	<p>・いただいたご意見を踏まえ、今後のセミナーの内容について、検討してまいります。</p>
こいづみとも 小泉(智) いいん 委員	<p>た いけん ・その他の意見</p> <p>かさん しゅとくそくしんいがい きぞん じぎょうないよう いったいか 加算の取得促進以外にも、既存の事業内容と一体化しながら</p> <p>おこな いたくじぎょう けん し そうしゅつ けんとう 行えるような委託事業を県や市で創出することを検討</p> <p>よ おも しても良いと思いました。</p> <p>また、サービス管理責任者と相談支援専門員は両方取得し こうしん つづ ふたん おお き まな 更新を続けることはかなり負担が大きいと聞きます。学ぶ</p> <p>ないよう こと ぶぶん おも けいけん べき内容は異なる部分もあるかと思いますが、経験ある</p> <p>じんざい ほうじんない はいちへんこう そうだんしえんじぎょう たずさ 人材が法人内で配置変更などにより相談支援事業に携わ しかく ほじ せいど おも れるよう、資格保持の制度があつてもよいのかと思いました。</p>	<p>・いただいたご意見を踏まえ、今後の施策の参考にさせていただきます。</p>
ならいいん 奈良委員	<p>かいせつそくしん しりょう かた いけん ・「開設促進セミナー」(資料5)のあり方についての意見</p> <p>しりょう およ とりくみじっし さんせい 資料10の①及び②の取組実施については賛成する。</p> <p>じっし べつ はいしじぎょうしょ しゅ よういん ただ、セミナーの実施とは別に、廃止事業所の主な要因に</p> <p>きさい ほうしゅう じんざいふそく しょくいん ふたん もんだい 記載のある報酬、人材不足、職員の負担の問題については</p> <p>けんとう ひつよう かんが 検討していく必要があると考える。</p>	<p>・いただいたご意見を踏まえ、今後の施策やセミナーの開催方法について、参考にさせていただきます。</p>

いいんめい 委員名	いいん ごい けん 委員からの御意見	けん かんが かた かいとう 県の考え方 (回答)
	<p>・その他の意見</p> <p>相模原市では相談支援専門員向けにオープンデスクを開催しているが、相談支援専門員は単独の職場が多く、日中は相談支援業務に追われ、研修等に参加することが困難という意見があった。既存事業所向けのセミナーを開催するにあたっては、開催時間や開催方法などを受講者が受講しやすいように設定する必要があると考へる。</p>	<p>・いただいたご意見を踏まえ、今後の施策やセミナーの開催方法について、参考にさせていただきます。</p>

報告事項 1 くにちょうさ れいわ ねんどそうだんしえんじぎょう じっしじょうきょう しりょう
国調査「令和6年度相談支援事業の実施状況」について (資料2)

いいんめい 委員名	いいん ごい けん 委員からの御意見	けん かんが かた かいとう 県の考え方 (回答)
こいづみ とも 小泉(智) いいん 委員	<p>前年度比でセルフプラン率が大きく変動している市町について、相談支援専門員の実人数に大きな増減があること以外の理由があれば、教えていただきたいです。</p>	<p>前年度比でセルフプラン率が大きく変動している市町の特徴を確認しますと、まず、セルフプラン率が減っている市町は相談支援専門員の「専従者」が増えていることが挙げられます。逆に上がっている市町については、これまで計画を作成する役割も担ってきた地域の中核的な相談に応じる事業所やセンターについて、その中核機能を果たすために計画作成の役割を担わなくなつたという状況等が確認できています。引き続き、因果関係については把握に努めて参りたいと思います。</p>

ほうこくじこう けんしゅうきかくぶかい かいさいじょうきょう しりょう
報告事項2 研修企画部会の開催状況について (資料3・4・5・6)

いいんめい 委員名	いいん 委員からの御意見	けん かんが かた かいとう 県の考え方 (回答)
	ついかいけんな 追加意見無し	

ほうこくじこう けんりょうごぶかい かいさいじょうきょう しりょう
報告事項3 権利擁護部会の開催状況について (資料7)

いいんめい 委員名	いいん 委員からの御意見	けん かんが かた かいとう 県の考え方 (回答)
こやまいいん 小山委員	ぎゅくたい 虐待なくならない。むりょうほうりつそだん ところ ほんにん ぎゅくたい き とい かいしゃ おや つぎ はたらところ がまん 会社について、親が次に働く所ないから我慢しなさい。	いけん ふ こんご しょうがいしやぎやくたいせさく けんとう いただいたご意見を踏まえ、今後の障害者虐待施策を検討 さい さんこう する際の参考にさせていただきます。

ほうこくじこう こうじのうきのうしょうがいしえんようせいけんしゅう かいさいじょうきょう しりょう
報告事項4 高次脳機能障害支援養成研修の開催状況について (資料8)

いいんめい 委員名	いいん 委員からの御意見	けん かんが かた かいとう 県の考え方 (回答)
	ついかいけんな 追加意見無し	

報告事項5

地域福祉課災害福祉グループの新設について（資料11）

いいんめい 委員名	いいん 委員からの御意見	けん 県の考え方 (回答)
こやまいいん 小山委員	さいがい　とき　ひなんじょとう　う　い　ばしょ　ち　づ　つく 災害の時、避難所等の受け入れる場所の地図を作ってほしい。	かくしちょうそん　ひなんじょ　ち　づ　など 各市町村において、避難所の地図や、ハザードマップ等を さくせい　じゅうみん　かた　はいふなど　たと 作成しており、住民の方にも配布等しています。例えば、 よこすかし　さいがい　ち　く　さいがい 横須賀市では災害リスクマップとして、地区ごとの災害リス ひなんじょとう　さくせい　ひつよう クや避難所等をまとめたマップを作成しています。必要とす かた　じょうほう　とど　けん　とうじしゃだんたいとう る方に情報がきちんと届くよう、県としても当事者団体等 いけん　うかが　しちょうそん　じょうほうきょうゆう の意見を伺いながら、市町村にも情報共有をしてまい ります。
ならいいん 奈良委員	さがみはらし　れいわ　ねんど　さいがいじ　うがいしや　えんぶつびん 相模原市では令和6年度に災害時障害者支援物品として、コ ミュニケーション支援ボード、エマージェンシーエアケーン およ　しゅわうつやくしゃ　ようやくひつきしゃよう　びちく　さいがいじ 及び手話通訳者・要約筆記者用ビブスの備蓄、また災害時に み　つ　しゅうい　じょう　し　ひなん 身に着けることで、周囲に障がいがあることを知らせ、避難 こうどう　さい　しえん　う　さいがいじ　うがいしや 行動などの際に支援を受けやすくするための災害時障害者 などしえん　はいふ　びちく　じっし 等支援バンダナの配布、備蓄を実施した。 けんない　さいがいたいおうじょうきょうとう　きょうゆう 	けん　れいわ　ねんど　さいがいよう 県では、令和6年度に災害用コミュニケーションボードを さくせい　けんないしじょうそん　しゃかいふくしきょうぎかい　つう　しゃかいふくし 作成し、県内市町村や社会福祉協議会を通じて、社会福祉 ほうじんどう　はいふ　こんねんど　ふくしひなんじょしきざい 法人等に配布しました。また、今年度は福祉避難所資機材 せいびしえんじぎょう　はっさいじ　ふそく　そつい 整備支援事業として、発災時に不足することが想定される、 くるま　つえ　ほこうき　びちく　い 車いす、杖、歩行器の備蓄を行っています。 しちょうそんふくしひなんじょとうたんじゅかいぎ　かくしちょうそん また、市町村福祉避難所等担当者会議において、各市町村の とりくみじょうきょうとう　きょうゆう 取組状況等を共有してまいります。
せきのいいん 関野委員	しんせつ　ぎょうむ　さいがいじ　ようはいりよしや　えん 新設のグループの業務については、災害時の要配慮者支援 とりくみ　すいしん　へいじ　くんれん　こべつひなんけいかく　とりくみ の取組を推進するため、平時から訓練や個別避難計画の取組 しえんとう　じゅうよう　かんが　だいき　ぼさいがいじ 支援等、重要なことと考えます。大規模災害時における かつどうとう　ほけんふくし　きょうりょく　たいおう　おも DWATの活動等、保健福祉が協力して対応できればと思いま す。 こんかい　かいぎない　とうじしゃみな　がつまつ　じしん 今回会議内では、当事者皆さんから7月末のロシアの地震か つなみけいほう　はつびょうとう　こんらん　たい　じょうほう ら津波警報の発表等での混乱に対し、情報へのアクセス	さいがいふくし　ほけん　いりょう　ふくし　れんけいきょうか　と 災害福祉グループでは、保健・医療・福祉の連携強化に取り く　こんねんど　ふくし 組んでおり、今年度のビッグレスキューかながわでは、福祉 しせつ　かつどうくんれん　よてい　ほけん 施設におけるDMAT活動訓練も予定しています。保健・ いりょう　ふくし　れんけい　さいがいたいおう　たいせい　こうちく　めざ 医療・福祉が連携して災害対応できる体制の構築を目指しま すので、今後ともどうぞよろしくお願いたします。 こんご　ねが また、本協議会をはじめ、当事者の方の声を聴きながら、災害 ふくしせん　とりくみ　すす 福祉支援の取組を進めてまいります。

いいんめい 委員名	いいん 委員からの御意見	けん 県の考え方 (回答)
	ほうほう きたくこんなんしゃ たいおう かだい きょうこう いけん き 方法や帰宅困難者への対応が課題という貴重なご意見が聞 かれたと思いました。	

報告事項6 障害サービス課からの報告について (資料12-1~5)

いいんめい 委員名	いいん 委員からの御意見	けん 県の考え方 (回答)
こやまいいん 小山委員	<p>・「就労選択支援事業の状況について」の意見 (資料12-1)</p> <p>あたら ひと 新しいことをやるのはいいが、人がいるのか。かたよりも なるのでは無理やり作っても運営できるのか。</p> <p>・「今後の県立障害者支援施設のあり方について」の意見 (資料12-2)</p> <p>だいさんしゃ はい ぎやくたい お はじ い ぬ う 第三者が入れない。虐待が起きて初めて入れる。抜き打ち でいろいろな人たちを入れるべきではないか。</p>	<p>・いただいたご意見を踏まえ、今後の人材育成の参考にさせていただきます。</p> <p>・いただいたご意見を踏まえ、今後の県立障害者 支援施設の運営指導等の参考にさせていただきます。</p>
こいづみとも 小泉(智) いいん 委員	<p>・「就労選択支援事業の状況について」の意見 (資料12-1)</p> <p>りょう しょう とうじしや きぞん しゅうろうういこう ちが 利用する障がい当事者が、既存の就労移行との違いなど、混乱や勘違いなどがないように、パンフレットのわかりやすい版などあれば良いと思います。</p> <p>・「中井やまゆり園元利用者の死亡事案に係る検証チーム 報告書」を受けて」についての意見 (資料12-5)</p> <p>とうじしや かぞく こりつかん けいげん せんもんしょく 当事者や家族の孤立感を軽減するには、専門職によるチーム連携や受け入れの場の整備も重要だと思いますが、同時に地域のインフォーマルな居場所や相談場所なども</p>	<p>・いただいたご意見を踏まえ、今後の施策の参考にさせていただきます。</p> <p>・いただいたご意見については所管課と共有し、検討してまいります。</p>

いいんめい 委員名	いいん 委員からの御意見	けん 県の考え方 (回答)
	<p>じゅうじつ ひつよう おも 充実してく必要があると思います。セルフヘルプグループ など た あ うんえいしょん だんたいしゅうち けん しちょうそん 等の立ち上げや運営支援、団体周知など、県や市町村でバッ クアップがあると良いと思います。</p> <p>ちいき りかい え じゅうみん いっぽんきぎょうむ しょう また、地域の理解を得るために住民や一般企業向けの障 りかいそくしん む こうりゅう ば けんしゅう すいしん がい理解促進に向けた、交流の場や研修などを推進してほ しいと思います。</p>	
な ら い ん 奈良委員	<p>こんご けんりつしおがいしゃしえんしせつ かた いけん ・「今後の県立障害者支援施設のあり方について」の意見 しりょう (資料12-2)</p> <p>りょくふうえん さいじゅうど からだしおがいしゃよう しせつ さがみ緑風園は最重度の身体障害者用の施設として、ニー ズはあると考 えている。委譲を検討するにあたっては、現在 ていんすう かくほ の定員数を確保していただきたい。</p>	<p>りょくふうえん りょうようがたびょういん こうれいしせつとう ・さがみ緑風園では、これまで療養型病院や高齢施設等へ の移行を進め、現在の定員は40名となっています。</p> <p>こんご みんかんいじょう ちいき えん ちいき 今後、民間移譲にあたっては、地域のニーズや園の地域での やくわり ふ ていいんすう ふく けんとう 役割などを踏まえ、定員数も含め、検討してまいります。</p>